**排気ダクト等の附属設備に係る清掃要領**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 部位 | 清掃要領 | 確認欄 |
| 天蓋 | ア　天蓋下の器具等の保護のために養生ビニール等で保護イ　洗剤を塗布後にナイロンタワシ等により清掃　（必要に応じてスクレーパー、ステンレスタワシ等を使用）ウ　樋はスクレーパー、洗剤等により清掃エ　雑巾ウエスで仕上げ拭きオ　亜鉛鉄板製天蓋は必要に応じて清掃後に耐熱塗料塗装 |  |
| グリス除去装置 | フィルター部分 | ア　付着した油塵をブラシ等で粗方除去イ　洗浄用洗剤入りの水槽に漬け置きウ　油脂分溶解後に水道水で洗浄エ　完全に乾燥後に取り付けオ　廃液は中和した後に排水（イ～オの工程を「漬け置き洗浄」という。以下同じ。） |  |
| フィルターケース（Vバンク）部分 | ア　フィルターケースを分解し、付着した油塵をブラシ等で粗方除去イ　漬け置き洗浄による清掃 |  |
| 防火ダンパー（火炎伝送防止装置） | ア　付着した油塵をスクレーパー等で粗方除去イ　洗剤を塗布後にナイロンタワシ等により清掃　（取り外せるような場合には、漬け置き洗浄による清掃）ウ　温度ヒューズ劣化の場合は交換 |  |
| 排気ダクト | ア　スクレーパー等による清掃（汚れが少ない場合は、洗剤を噴霧しナイロンタワシ、ステンレスタワシ等により清掃し、雑巾ウエスで仕上げ拭き）イ　汚れに応じて、洗剤等を使用した清掃を実施 |  |
| 排気ファン・たわみ継手 | ア　清掃の前に排気ファン用のブレーカーを切るイ　羽根車はスクレーパー等による清掃　（取り外せるような場合には、漬け置き洗浄による清掃）ウ　ケーシングは、スクレーパー等による清掃後、タワシ等による清掃、雑巾ウエスで仕上げ拭きエ　たわみ継手は、洗剤を塗布後にナイロンタワシ等を使用して清掃 |  |

※ご自身で清掃をするのが困難な場合などは、清掃業者に依頼しましょう。